

管理運営評価シート(令和5年度)

施設名称	デイサービスセンター「きわなみ荘」・「新きわなみ荘」	評価対象年度	令和 5 年度
指定管理者名	社会福祉法人 村上市社会福祉協議会	所管課	介護高齢 課
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)	評価者(課長)	志田 淳一

1 令和5年度の実績

(1)事業実績

利用実績	・きわなみ荘 定員28人/日、311日開所。延べ利用人数 7,075人(前年比629人増) ・新きわなみ荘 定員30人/日、311開所。延べ利用者数 6,296人(前年比484人減)
サービス向上の取組	①看護師を1名多く配置し、機能訓練を充実させた。②保険外で希望する利用者に時間延長サービスを行った。③持ち物の負担を軽減させるため、タオル、バスタオルは施設で用意した。

(2)管理経費

(単位:千円)

区分		前々年度 (3年度)	前年度 (4年度)	当該年度 (5年度)	合計	備考
収入	指定管理料	0	1,542	1,106	2,648	基本協定額: 2,648 千円
	利用料金	7,142	7,916	8,013	23,071	利用者食費
	事業収入	102,007	112,508	108,180	322,695	介護報酬等
	自主事業収入				0	
	その他	36	36	46	118	自販機飲料売上
	収入合計 ①	109,185	122,002	117,345	348,532	
支出	人件費	89,818	98,032	93,904	281,754	職員・臨時職員給料等
	福利厚生費	291	304	292	887	健康管理費等
	事務費	252	325	372	949	事務諸経費
	管理費	15,489	15,638	16,434	47,561	
	水道光熱費	9,227	9,623	9,615	28,465	電気料、上下水道料等
	修繕料	833	555	514	1,902	施設修繕
	使用料・リース料	3,015	2,978	3,835	9,828	機器リース料等
	手数料・保険料	668	652	673	1,993	賠償責任保険料等
	委託料	1,746	1,830	1,797	5,373	施設警備、清掃委託等
	事業費	8,526	9,299	9,573	27,398	介護消耗品等
	自主事業経費				0	
	その他				0	
	支出合計 ②	114,376	123,598	120,575	358,549	
収支差額(①-②)		▲ 5,191	▲ 1,596	▲ 3,230	▲ 10,017	

2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	○	○	
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	○	○	
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	○	○	
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	○	○	
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	○	○	
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	○	○	
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	○	○	
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある ー:該当なし

3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

(1) 指定管理業務実施上の課題	
	収入は令和4年度と比較し令和5年度は利用者延べ145名の増だが決算見込の収入は4年度より240万のマイナスである。利用者が増えても利用単価が下がり、収入増には結びつかない。また、きわなみ荘では、算定要件が満たさなくなり、中重度者ケア体制加算の算定が出来なくなった。今後の課題として相当の利用者を増やさない限りはプラス収支は難しい。
(2) 課題解決に向けた取組	
	広報等によるPR活動や営業努力による利用者増を図り、収入増を目指し、人件費や事業費、事務費などの経費節減に努め、収支を改善する。
(3) その他	
①利用者からの主な意見や苦情、対応策	令和4年度中に施設での出張理美容サービスをしていた方が都合により来れなくなり、床屋の希望に添う事が出来ていなかったが令和5年度のアンケートでの回答で、ご家族にお知らせしたところ美容師の紹介があった。複数人揃わないと出張できないなどの制約はあるが、これまで数名の方の利用につながっている。
②その他	

4 全体的な評価

(1) 指定管理者の評価	
	新きわなみ荘の実績は、年度当初から比較し昨年を下回っていたが、きわなみ荘では4月から1月まで新きわなみ荘の落ち込んでいた分以上に実績が順調に推移してきた。しかし、2月、3月の新型コロナウイルス感染症の影響で実績が落ち込んでしまい、最終的には収支に大きな影響を与えることになってしまった。
(2) 施設所管課の評価	
	・コロナ感染が続きましたが、その都度、関係者への周知など適切な対応をしていただきました。 ・経費節減に努めている。
(3) 次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)	
	・機能訓練の充実を行っていることをアピールしてください。→ 新規利用者獲得につながる。